

事業計画書

1. まえがき

昨年の世界経済は、米中貿易摩擦の深刻化、英国のEU離脱問題や中東の地政学リスク等もあり、不確実性が実体経済の重石となる状況が続いた。我が国においては、想定を超えた自然災害が発生し、消費税率が引上げられた。年間を通して雇用情勢の改善傾向は続いているが、企業の業況判断は、製造業を中心に慎重さが増している他、長引く金融緩和政策により地方金融機関は厳しい状況が続いている。先行きについては、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復が期待されているが、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向等には、引続き十分留意する必要がある。

一方、川口市内の中小企業においては、今後、景気の悪化を見込む企業が増加する中、人手不足に伴う賃金上昇や原材料コストの上昇による企業収益の悪化等、リスクは内在しており、楽観できない状況が続いている。

2. 基本方針

地域産業の健全な発展、育成を図るため、信用保証事業をもって中小企業の振興に寄与するとともに、協会運営の一層の健全化に資することを基本方針とする。

3. 事業

(1) 信用保証事業

①川口市中小企業融資制度の債務保証業務

②当協会が独自に実施する融資制度の保証業務

③上記①②の相談

4. その他

役員研修会を実施する等、当協会の質的向上を図るとともに、公益目的支出計画を着実に履行していく。